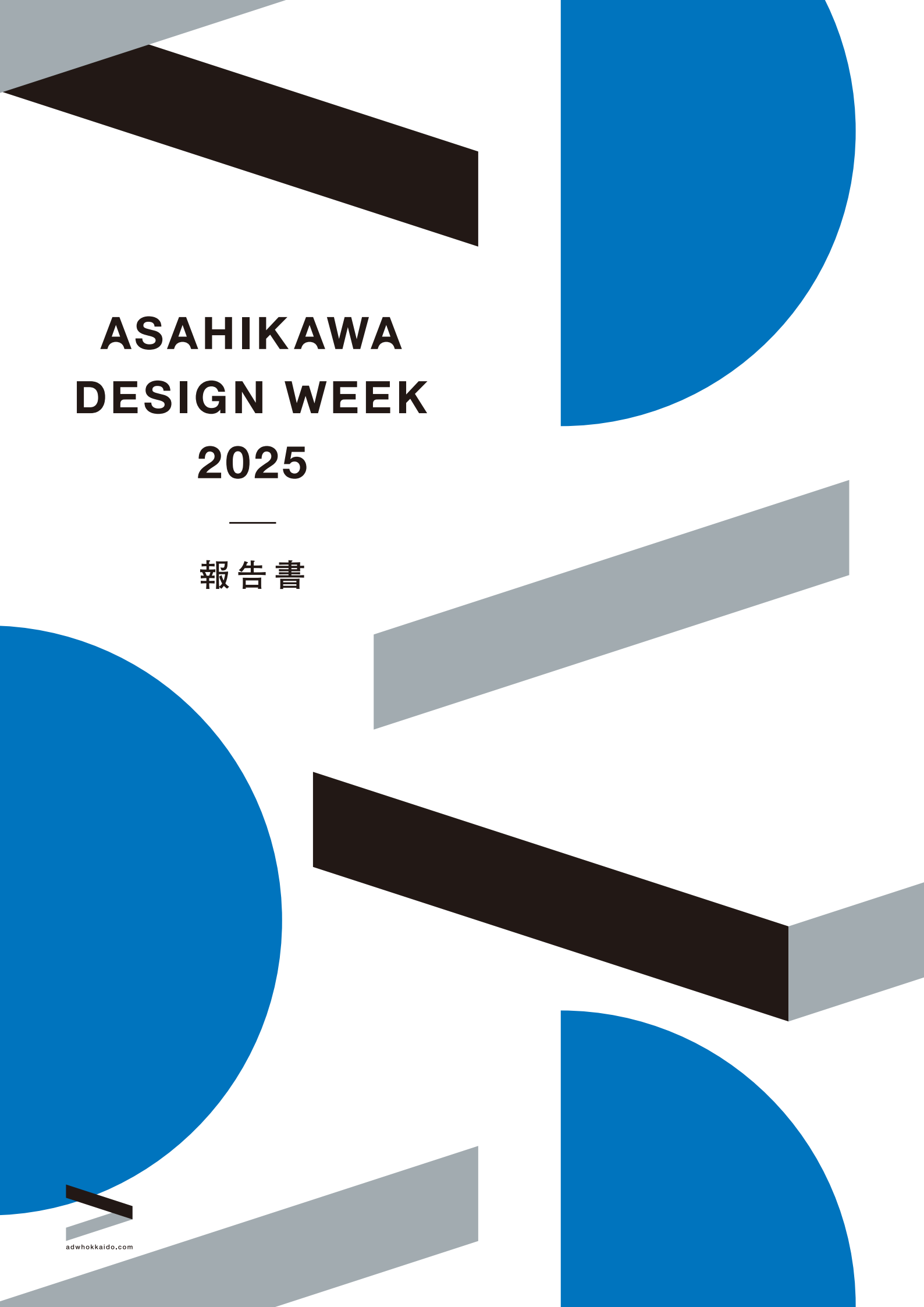




ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2025

—
報告書

ADW2025 REPORT INDEX

ADW2025開催概要 / PMPP / コミュニケーションテーマ.....	02
シンボル・ロゴについて	03
主要イベント❶ あさいち	
開催概要 / 来場者実績	04
コンセプト / コアメッセージ / メインコンテンツ	05
ロゴデザイン / キービジュアル	06
会場・コンテンツ内容	07
主要イベント❷ まちなかキャンパス2025	
開催概要 / 来場者実績	11
フォトダイジェスト	12
主要イベント❸ Meet up Furniture Asahikawa 2025	
開催概要 / 来場者実績	13
フォトダイジェスト	14
主要イベント❹ THE TALK	
6/22 Vol.1 開催概要 / 来場者実績	15
スピーカー / パネルディスカッションスピーカー	16
フォトダイジェスト	17
6/27 Vol.2 開催概要 / 来場者実績	18
スピーカー / フォトダイジェスト	19
主要イベント❺ goen	
開催概要 / 来場者実績	21
コンセプト / メインコンテンツ	22
フォトダイジェスト	23
関連イベント	24
ビジュアルコミュニケーション	
新ロゴを活用したビジュアル展開・ツールデザイン.....	26
インスタレーション & インフォメーション展示	28
アンバサダーを中心とした広報・PR施策	29
ADW SUPPORTER	30
ADW2025を終えて / ADW2025 組織委員会・実行委員会	31

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2025

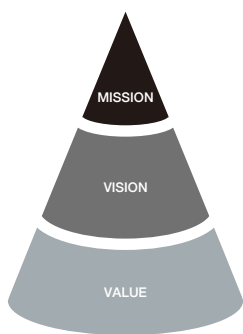
2025.6.21sat-29sun

旭川の多彩な魅力が集まるデザインの祭典 ASAHIKAWA DESIGN WEEK は、2022 年に家具産業に加え、建築、機械金属、食文化など多様な分野が参加するデザインイベントへと進化し、2025 年で 10 回目を迎えました。今年は旭川市の「デザインシステム」を取り入れ、新しいシンボル・ロゴとともに、これまでの歩みを大切にしながらさらなる進化を試みました。

会 期 / 2025 年 6 月 21 日 (土) ~ 29 日 (日)

主 催 / あさひかわデザインウィーク実行委員会

PMVV



OUR PURPOSE

デザインとの共鳴共存による幸せを共創し、世界へ届ける。

OUR MISSION

自然・街・ひとに善い行いを紡ぎ、織り成し、魅力とする。

OUR VISION

日常に、ならではの新鮮さを見つけ、楽しみ、未来へ発信する。
ひとりひとりの中に幸せと喜びの種を生む。

OUR VALUE

「なんかいい」から、「だからいい」へ。
デザインを身近に、毎日の生活に「幸せ」を見つけ、感じ、考え、使い、楽しみ、語り伝える。

コミュニケーションテーマ

Life with. デザインと共鳴する幸せな暮らし

ADW は開催以来、「くらしとデザイン」がどのように呼応するのかを築いてきました。日常生活の中にある“体験”を通じて認識し、理解を深めることで、生活の中で感じる「なんかいい」（潜在化）を「だからいい!!」（顕在化）へと変えていきたい。デザインをより身近なものとして記憶に残してもらいたいと考えています。そして、デザインが生活者同士の幸せをつなぐツールであること、そして身近なものであることをこのイベントを通して伝えていきます。

シンボル・ロゴについて



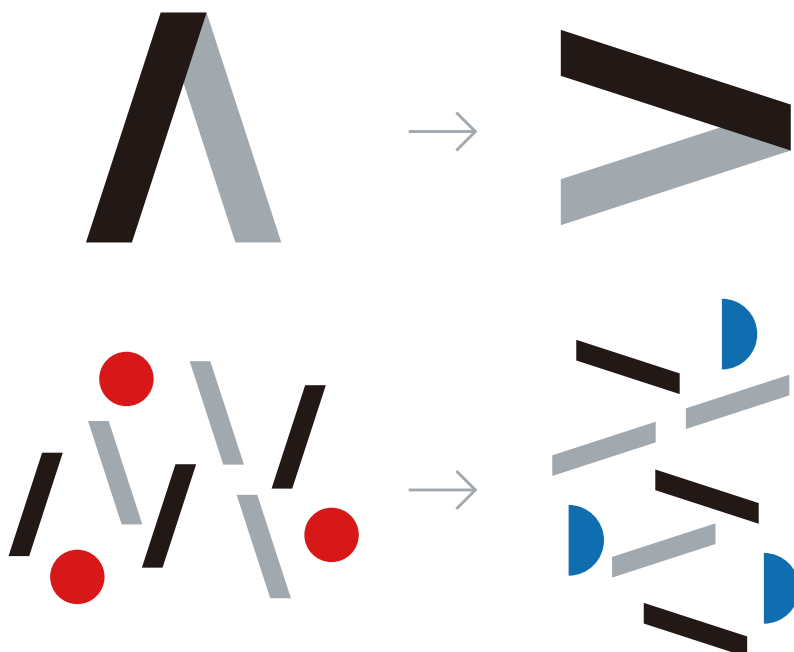
ASAHIKAWA DESIGN WEEK

新しいシンボル・ロゴへ

ASAHIKAWA DESIGN WEEK は、もともと家具の見本市を母体としながら、「デザインのまち」としての価値を高める取り組みを続けてきました。2024 年には「コトのデザイン」をテーマに生活者とのつながりを強め、そして節目の 10 回目となる 2025 年、ADW の歩みとこれからを象徴する新しいシンボル・ロゴを導入しました。

「旭川市デザインシステム」を 90°回転、「A」を「D」へ

旭川市の「徽章」を分解、整理して作られた「旭川市デザインシステム」。都市の世界観を統一感を持って展開できるように開発されたシステムを活かしながら、あさひかわデザインウィークのイメージカラーである青へ変更。デザインの「D」を表現するため半円に。10 年の節目に新たなイメージへ刷新しました。



主要イベント ①



あさひかわの
「おいしい」を
つくろう。
かたろう。

今年の「あさいち」は、昨年の取り組みをベースに、“Oishii-pride”をコンセプトに掲げ、旭川の風土を背景に、主食となるお米を主役とした構成へとブラッシュアップ。体験型の企画や多彩な出店を通して、旭川ならではの「おいしい」と、その背景にある誇りを感じられる時間となりました。2日目は小雨にもかかわらず多くの来場者でにぎわい、延べ約7,800名が訪れるなど、旭川に新しい“朝の風景”を生み出しました。

「あさいち」概要

会期 / 6月21日(土)～22日(日) 7:00～12:00

主催 / あさひかわデザインウィーク実行委員会

会場 / あさひかわ北彩都ガーデン

協力 / 美食&情報マガジン kutta (くった)

来場者実績

DAY 1

最多
滞在人数
542名

5,272名

DAY 2

最多
滞在人数
372名

2,577名

→ 約7,849名

天気 / 晴れ
最高気温 / 27.8℃
(7:00～12:00)

天気 / 雨→小雨→くもり
最高気温 / 23.0℃
(7:00～12:00)

※計測方法 / 日本観光協会方式(ガイドライン方式)

コンセプト

Oishii-pride.

おいしいを誇ろう。

Oishii-pride enhance civic pride.

わたしたちのまちには、たくさんの「おいしい」がある。
素材の数だけ、料理の数だけ、人の数だけ、
いや、もっとそれ以上の「おいしい」があふれている。
まだ気づいていない「おいしい」を知ろう。
まだ出会えていない「おいしい」に出会おう。
まだおしえていない「おいしい」を伝えよう。
わたしたちのまちの色んな「おいしい」へのプライドは、
巡り巡ってわたしたちの生活をしあわせで彩る。

あさいち 2025 コアメッセージ

あさひかわの 「おいしい」を つくろう。かたろう。

[キーポイント]

既存の食イベントとの差別化
(地域愛に溢れたヒトを増やす)



生活者の心の豊かさを醸成

メインコンテンツ

あさの主角を つくろう。



あさひかわが誇る食材、お米。
お米は朝ごはんの主角。
なんでもそうだが、主角がキマらないと、全てが台無しになる。
わたしたちが日々食べている朝の主角は、
実はとんでもない「おいしさ」の可能性をまだ秘めているかも。
主角が本領発揮する「おいしさ」を自分たちのものにして、
わたしたちの「Oishii-pride.」を高めよう!

ロゴデザイン



あさいち
asaichi

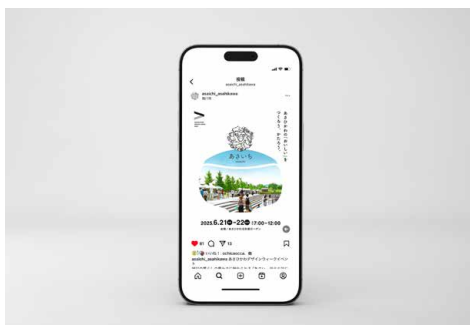
“Oishii-pride”をコンセプトに掲げ、地域の豊かな風土を背景に、お米を主役とした体験型の企画を展開。

出店者の選定や会場演出にも土地の個性を活かし、内容や設えにいっそう力を注ぎました。

その想いを視覚的にも表現するため、イベントのロゴも昨年のデザインをベースに、モチーフや配置のバランスを見直し、書体を新たに選定。

さらに英字表記を加えることで、洗練された印象とともに“Oishii-pride”の想いを伝えるデザインへと進化しました。

キービジュアル



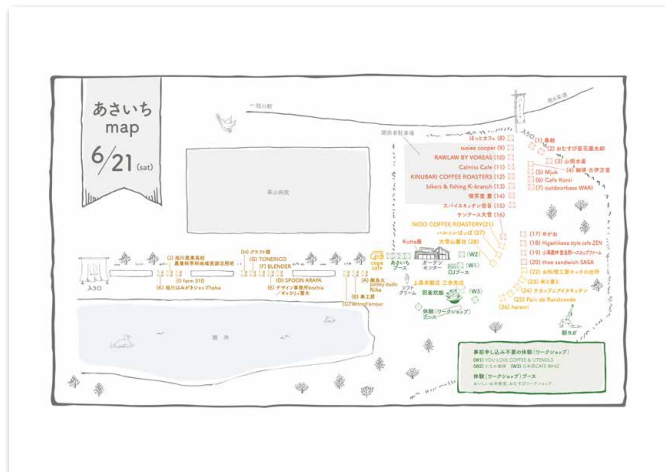
あさいちは、食やもののづくりを通じて、「おいしい」を育む時間と出会いの場です。つくり手が心を込めて届ける朝ごはん。暮らしに根ざした手仕事やハンドメイドの作品。そこには、語りたくなる物語や、人と人とのつながりがあります。そんなひとつひとつの大切な時間を、ひとつの“器”にそっと詰め込むように「おいしい」のかたちを、ビジュアルとして表現しました。

会場・コンテンツ内容

出店者一覧

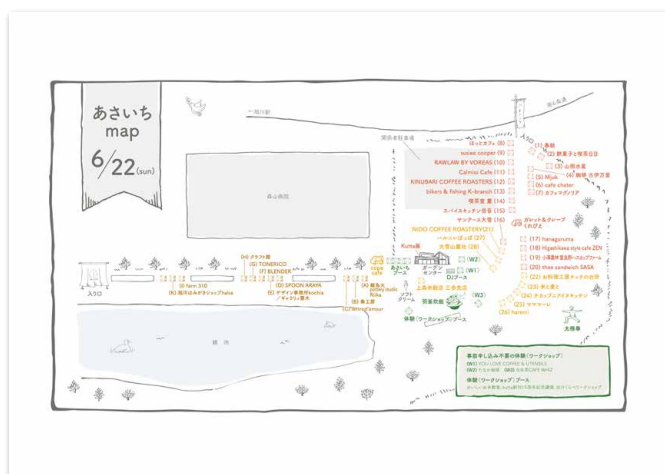
 総出店数
50店

旭川農業高校 農業科学科地域資源活用班 / 旭川はみがきショップ halsa
 上森米穀店 三歩先店 / 小澤農林 富良野ハスカップファーム / おむすび屋花園太郎
 お料理工房 チッチの台所 / Calmiss Cafe / 泰工房 / Cafe Konii
 ガレット&クレープ くれびえ / 喫茶室 叢 / KINUBARI COFFEE ROASTERS
 珈琲 古伊万里 / cope cafe / クラフト館 / thee sandwich SASA / サンアース大雪
 susiee cooper / SPOON ARAYA / 大雪山麓社 / チカッパニアヌキッチン
 cafe chater / デザイン事務所 kochia ギャラリー篠木 / 米と麦と / TONERICO
 NIDO COFFEE ROASTERY / スパイスキッチン信音 / bikers & fishing K-branch
 hanaguruma / ハルニレぼっぼ / 春結 / haremi / Pain de Randonnée
 Higashikawa style cafe ZEN / 餅菓子と喫茶日日 / farm 310 / BLENDER / ほっとカフェ
 カフェマグノリア / マママーレ / Mjuk / めがね / 山照水産 / 離火火 pottery studio Riika
 Lettre d'amour / RAWLAW BY VOREAS / outdoorbase WAKI



体験(ワークショップ)一覧

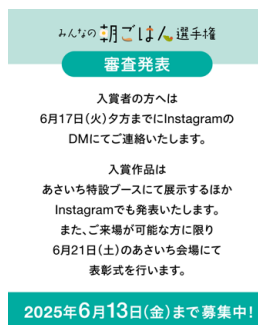
おむすびワークショップ『ぎゅっころ・ぎゅっころ』(講師/高倉晴美さん)
 出汁くらべワークショップ(講師/きくちゃん)
 あさいちブレンド米『羽釜炊飯』実演販売会(講師/上森米穀店 鳥越弘嗣さん)
 「おいしい」お米教室(講師/上森米穀店 鳥越弘嗣さん) ※悪天候のため中止
 コーヒードリップ体験『good morning drip experience!』
 (講師/YOU LOVE COFFEE & UTENSILS、コーヒー豆の販売あり)
 ていねいに淹れる、朝のコーヒー『スケールではかる、やさしいハンドドリップ体験』
 (講師/たなか珈琲、コーヒー豆・器具の販売あり)
 朝茶で目覚める、お茶淹れ体験(講師/日本茶 CAFE WHIZ、日本茶の販売あり)
 kutta 編集長 尾崎満範がかる「おいしい」お店の見つけ方
 朝ヨガ+そのマンマの台所マクロビ朝ごはん
 (講師/ヨガの雫 梅村智香子さん) ※悪天候のため中止
 あさいち太極拳(チッチの台所ヨーグルト試食付き)
 (講師/楊名時八段錦・太極拳 朱さん)



会場マップ

SNS 連動企画「みんなの朝ごはん選手権」

会期前に SNS で朝ごはんの写真を募集し、寄せられた投稿の中から入賞作品を会場で展示・表彰。
 オンラインとリアルをつなぐ参加型企画として実施しました。

 投稿数
54枚


会場演出 [エントランスゲート]

暖簾 (4800×2400mm)



会場演出 [ロングテーブル]

旭川家具に使用されているソファー生地 (約25m) +
会議用長テーブル + パイプ椅子 (レンタル品)



会場演出 [タープテント]

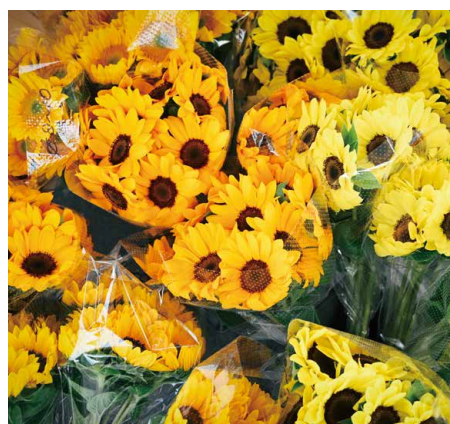
統一デザインのタープテントを使用 (3.0×3.0m)



コンテンツ [ADW オープニングセレモニー]

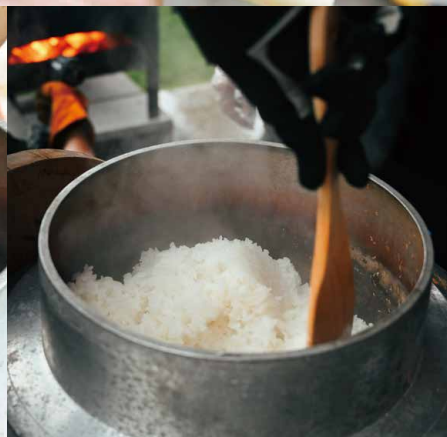


みんなの朝ごはん選手権受賞者作品展示



みんなの朝ごはん選手権受賞者賞品 (旭川産ひまわり一輪、旭川産ゆきさやか2合×2個)

コンテンツ [羽釜炊飯]



コンテンツ

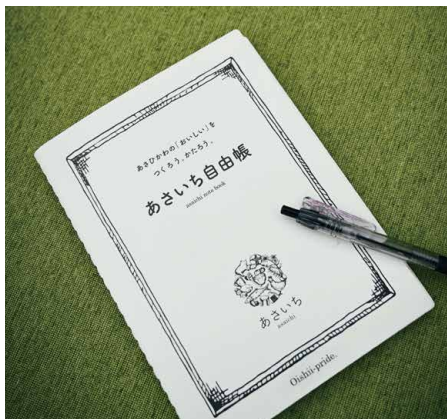
[ワークショップ]

フェアトレード商品のサコッシュを使用した、あさいちオリジナルのデザインワークショップを実施。そのほか、おにぎりやドリップコーヒー、日本茶、木製スプーンづくり、太極拳、「おいしいお店の見つけ方」講座、出汁のワークショップなど、多彩な体験企画を行いました。



アンケート施策

来場者の声を集める「あさいち自由帳」と、「アンケート企画」を実施。アンケート回答者には旭川産のひまわりをプレゼント。ラッピングペーパーは、旭川ゆかりの4名のクリエイターが手がけました。また、アンケートには約600件の回答が寄せられました。



あさいち自由帳



アンケート企画プレゼント 旭川産のひまわり × フラワーペーパー

主要イベント ②



約 1km にわたる平和通買物公園を会場に、高校生や大学生を中心とした学び合いのイベント「まちなかキャンパス 2025」を開催しました。まちづくりやデザイン、創造都市をテーマに、子どもから社会人まで幅広い世代が SDGs やものづくりを通して交流し、学びを深める場となりました。

「まちなかキャンパス 2025」概要

会 期 / 6月21日(土) 10:00~16:00

6月22日(日) 9:00~16:00

会 場 / 旭川平和通買物公園(旭川市宮下通~7条通)

主 催 / まちなかキャンパス実行委員会

来場者実績

64,596名

まちなかキャンパス 2025
フォトダイジェスト



主要イベント ③

Meet up Furniture Asahikawa / 2025

6.25 Wed - 29 Sun

雄大な自然、綿々と受け継がれる技術力、そして国際的に評価されるデザインを強みに、日本五大家具産地の一つに数えられる「家具の産地・旭川」。私たちが誇る産地としての総合インフラをフル活用した「ものづくりの現場」を舞台に、今年も旭川家具の産地展を開催しました。

「Meet up Furniture Asahikawa 2025」概要

会 期 / 6月25日(水)～6月29日(日)

会 場 / 旭川デザインセンター（旭川市永山2条10丁目1-35）
旭川市、東川町、東神楽町、当麻町の各メーカー、
工房、ショップほか

主 催 / 旭川家具工業協同組合

来場者実績

9,400名

Meet up Furniture
Asahikawa 2025
フォトダイジェスト



主要イベント ④ Vol.1



「Life with Design System」 旭川から始まる、まちのデザイン革命

「日本初の自治体デザインシステム」は、旭川のまちに何をもたらすのか？デザインは単なる装いではなく、市民の暮らしや地域の個性を支える“しくみ”そのものです。全国に先駆けて旭川で始まるこの挑戦が、どんな未来を描いていくのか。デザインの専門家と市民が一緒に考える、これからのまちづくりのヒントが詰まったトークイベントです。

「THE TALK Vol.1」概要

会 期 / 6月22日(日) 16:30~18:30
会 場 / ハルニレポッポ(旭川市旭神3条2丁目1-8)
会 費 / 無料
定 員 / 100名
主 催 / あさひかわデザインウィーク実行委員会

来場者実績

79名

※当日参加含む

天 気 / 雨のち曇り
最 温 / 23.0℃(開催時)

スピーカー



木住野 彰悟

Shogo Kishino

6D 代表
アートディレクター
グラフィックデザイナー
旭川市デザインシステム
アートディレクター

東京都出身。2007 年にグラフィックデザイン事務所 6D を設立。企業や商品のビジュアルアイデンティティを中心に、ロゴやパッケージデザイン、空間のインフォメーションデザインまで幅広く活動。近年の主な仕事に「不二家菓子店」のリブランディングや「グッドデザイン賞受賞展」のグラフィック、「旭川市デザインシステム」「前橋市数島エリアランドデザイン」のアートディレクション・デザイン、「京都 新風館」「神奈川県立図書館」の VI・サイン計画、「小田急線登戸駅」ドレームサイン、「LOTTE ZERO」パッケージデザインなど。D&AD、カンヌ、アジアデザイン賞、東京 ADC、JAGDA、サインデザイン賞、パッケージデザイン賞など国内外のデザイン賞を多数受賞。



石川 俊祐

Shunsuke Ishikawa

KESIKI Inc.
代表取締役
CDO
旭川市デザインシステム
プロデューサー

旭川市最高デザイン責任者。多摩美術大学 特任教授・東北芸術大学 客員教授。ロンドン芸術大学 Central Saint Martins# Panasonic Design Company, PDD Innovations UK を経て、IDEO Tokyo のデザインディレクターとして立ち上げに従事。大手から中小企業、公的機関とともに、携わった業界は、金融、食品、教育、運輸と多岐にわたる。その後、BCG Digital Ventures の Head of Design を経て現職。数多くのイノベーションプロジェクトに携わる。D&AD 賞やグッドデザイン賞、全国各地のデザインセレクションなどの審査委員を兼任。Forbes JAPAN『世界を変えるデザイナー 39』に選出。著書に「HELLO, DESIGN 日本人とデザイン」(幻冬舎、2019 年)がある。

パネルディスカッションスピーカー



ゲンマ マコト

Makoto Gemma

デザイン事務所カギッコ 代表
アートディレクター・グラフィックデザイナー
ADW2025 実行委員会アートディレクター

1974 年福岡生まれ。北海道東海大学旭川校芸術工学部デザイン学科卒業。2010 年にカギッコを設立。グラフィックデザインをベースにしながら、空間・プロダクト・商品開発・プロデュースなど仕事は多岐にわたる。主に地域ブランドに関わるプロジェクトを手がけている。地域のよいもの磨くお仕事。俺の血はカレー。2022 年 10 月より木工製品メーカー株式会社 MOKKOU の共同代表。ADW2025 のシンボル・ロゴのデザインを担当。



森 美弥子

Miyako Mori

グラフィックデザイナー・アートディレクター／
トマリギデザイン
ADW2025 実行委員会アートディレクター

北海道東海大学旭川校芸術工学部デザイン学科卒業。旭川市内の広告代理店勤務を経て、韓国での留学と生活を通じて多様な価値観や暮らしにふれる。帰国後、旭川のデザインプロダクションに勤務し、2024 年にトマリギデザインとして独立。現在は、地域の企業や団体と関わりながら、ともに良くなるための、小さなデザインの積み重ねを模索している。



細谷 塁

Rui Hosoya

グラフィックデザイナー・アートディレクター／
トマリギデザイン
ADW2025 実行委員会アートディレクター

他業種から旭川の印刷会社、デザインプロダクションを経て、2024 年より「トマリギデザイン」として活動を開始。主にロゴマークやパッケージ、印刷物などのグラフィック全般、WEB デザインなどを手がけている。「みんなよくなる」をテーマに日々デザインに向き合っています。

THE TALK

THE TALK Vol.01

フォトダイジェスト



主要イベント ④ Vol.2



SHIRO今井氏へ問いかける、100の質問。 ともに考える、あさひかわと未来について

今、あさひかわにとって、本当に必要な問いとは？地域の学生、若手起業家、当日の参加者から事前に集めた“100の質問”に向き合い、テーマに沿って「この地域に、何を残せるのか」を真剣に見つめ、対話から新しい何かが生まれることを願っています。あなたの中の「なぜ？」が、あさひかわの未来を描くヒントになるかもしれません。

「THE TALK Vol.2」概要

会 期 / 6月27日(金) 18:30~20:30
会 場 / アッシュアトリウム(旭川市1条通7丁目)
会 費 / 無料
定 員 / 100名
主 催 / あさひかわデザインウィーク実行委員会

来場者実績

115名 天 気 / 曇り時々雨
最 温 / 21.4℃(開催時)
※当日参加の立ち見含む

THE TALK

スピーカー



今井 浩恵

Hiroe Imai

株式会社シロ
代表取締役会長兼ファウンダー
ブランドプロデューサー

1974 年旭川生まれ。1995 年、株式会社ローレルに入社し、5 年後には 26 歳で社長に就任。化粧品雑貨の OEM 事業を手掛け、拡大。2009 年には、「自分たちが毎日使いたいもの」をつくることにこだわり、自社ブランド「LAUREL」を設立。2015 年にはブランド名を「shiro」へリニューアル。2019 年、ブランド設立 10 周年を機に社名を株式会社シロに、ブランド名を「SHIRO」に変更。2021 年 7 月代表取締役会長兼ファウンダー、ブランドプロデューサーに就任。2023 年 12 月「ヴァーヴ・クリコ ボールド ウーマン アワード 2023」にてボールド ウーマン アワードを受賞。EY Japan が主催する「EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2023 ジャパン」のリージョナル・バイタイゼーション・リーダー部門で部門大賞を受賞。



佐々木 信

Shin Sasaki

3KG 代表
デザイナー

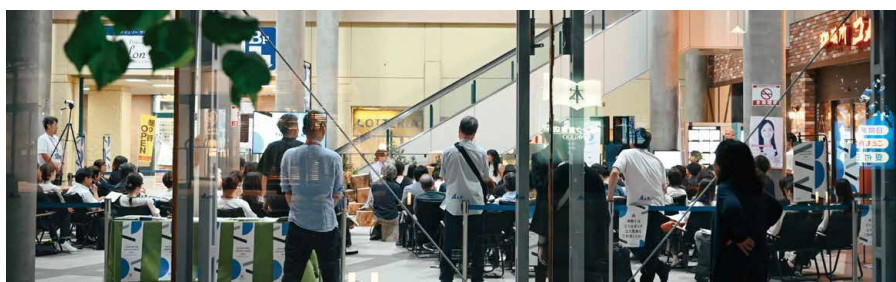
1974 年北海道生まれ。デザイナー。札幌を拠点に活動し 2001 年 3KG を設立。グラフィックデザインを中心に、ウェブ、映像制作など活動は多岐に渡り、2007 年には札幌に D&DEPARTMENT の最初のフランチャイズ店舗となる北海道店をオープンした。札幌市のシティプロモーション「SAPPORO」のブランディングや、札幌市交通局の IC カード「SAPICA」のデザインを手がけた他、2017 年からは、こどもたちとの日々の暮らしの中で生じる問いや課題、私たちが向かいたい未来をまとめた「庭しんぶん」を毎月発行。

THE TALK Vol.02

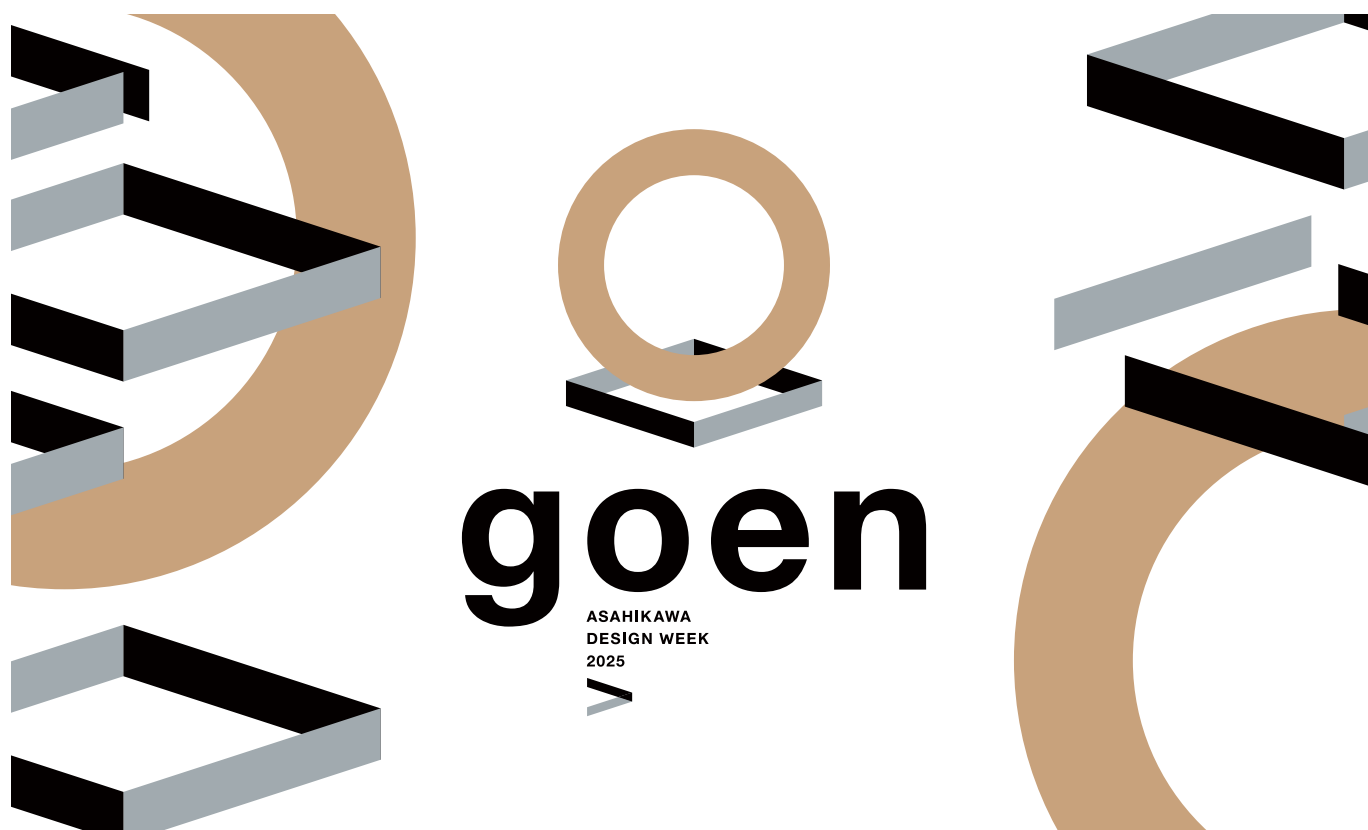
フォトダイジェスト



THE TALK



主要イベント ⑤



今年の「goen」は、市民をはじめとする一般の方々にもより開かれた交流の場へと間口が広がりました。DJ による音楽演出と北彩都ガーデンの自然環境が調和し、穏やかで開放的な雰囲気の中で交流が行われました。また会場では、地元クリエイターの紹介パネルを通じて来場者とのつながりが生まれ、新たな“ご縁”を感じられる場となりました。

「goen」概要

会 期 / 6月25日(水) 17:00~19:00
 会 場 / あさひかわ北彩都ガーデン
 (旭川市宮前2条1丁目1)
 会 費 / 3,000円 フリードリンク・フード(軽食) 付
 対 象 / デザイナー・クリエイター・業界関係者
 各分野の企業産業関係者
 デザイン・クリエイティブに興味がある方
 デザイナー・クリエイターの話を聞いてみたい方
 主 催 / あさひかわデザインウィーク実行委員会

来場者実績

307名

(内招待参加 / 55名)

天 気 / 晴れのち曇り
 最 温 / 最高気温31.4℃ → 最低気温27.2℃
 (17:00~19:00)

コンセプト

つながりが生まれるタベ。 自然の中でデザインの人と出会う。

あさひかわ北彩都ガーデンの開放的な自然環境の中で開催されるこの交流会では、家具、インテリア、建築、デザインなど様々な分野で活躍される方々が、デザインやものづくりについて語り合い、交流を深めています。

デザインの現場で活躍するデザイナーやクリエイターと直接出会い、話を聞ける貴重な機会でもあり、業界関係者に限らず、デザインやクリエイティブに興味がある方、話を聞いてみたいという方など、誰もが垣根なく交流できる場を目指しています。

分野や世代を超えた出会いの中から、新たな「ご縁」が生まれることを願っています。

メインコンテンツ 1



IDOBATA -イドバタ-

デザイナーやクリエイターと来場者が気軽に言葉を交わせる“井戸端”のような対話スペースとして設置。誰もが自由に立ち寄れる場所を目指し、会話のきっかけとなるお題をテーブル上に設けるなど、交流を生む仕掛けづくりを行いました。

メインコンテンツ 2



EXHIBITION -エキシビション-

地域で活動するデザイナーやクリエイターが、仕事や作品を紹介・販売するブースを設置しました。ものづくりの背景や視点に触れられる構成とし、「話したいこと」「聞いてみたいこと」を掲示することで、来場者との相談や商談、意見交換など、双方向のコミュニケーションが生まれる場となりました。

goen フォトダイジェスト



関連イベント



旭川空港オリジナルグッズ販売 「大雪山系を守る寄付つき フライトタグ×ホイッスル」

会期 / 5月14日～6月末
「大雪山系を守る寄付つきフライトタグ×ホイッスル」
5月19日～6月末
会場 / 旭川空港1階国内線到着ロビー総合案内
(上川郡東神楽町東2線16号98番地)
主催 / 北海道エアポート(株)旭川空港事業所



わくわく体験フェス IN 科学館

会期 / 6月15日(日) 10:00～16:00
会場 / 旭川市科学館サイバル【特別展示室、学習研修室】
(旭川市宮前通東)
料金 / 無料
主催 / 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川市



「平和通買物公園」展

会期 / 6月17日(火)～7月13日(日)
会場 / 中原憐二郎記念旭川市彫刻美術館
ステーションギャラリー
(旭川市宮下通8丁目3-1JR旭川駅内)
料金 / 無料
主催 / (公社)日本建築家協会北海道支部 旭川地区会、
中原憐二郎記念旭川市彫刻美術館



学院見学会(第1回)

会期 / 6月21日(土)
9:40～12:00、13:20～15:40
会場 / 北海道立旭川高等技術専門学院
(旭川市緑が丘東3条3丁目1番1号)
料金 / 無料
主催 / 北海道立旭川高等技術専門学院



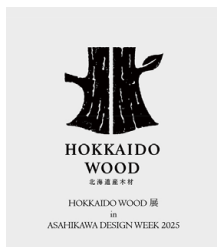
ASAHIKAWA DESIGN KIDS ～感じるココロと自分表現～

会期 / イオンホール内: 6月21日(土)・22日(日)
10:00～16:00
旭川駅前広場: 6月28日(土) 10:00～15:00
会場 / 旭川駅前広場
(旭川市宮下通8丁目2)
料金 / 300円
主催 / Cuore Design



カタチの成り立ちを体験

会期 / 6月21日(土) 10:00～16:00
6月22日(日) 9:00～16:00
会場 / 平和通買物公園
(旭川市3条通7～8丁目)
料金 / 無料
主催 / 株式会社オノデラ・北登窯



HOKKAIDO WOOD 展 in ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2025

会期 / 6月21日(土)～29日(日) 10:00～17:00
※21日(土)は13:00から、29日(日)は15:00まで
会場 / デザインギャラリー
(旭川市宮下通11丁目蔵囲夢)
料金 / 無料
主催 / 北海道上川振興局産業振興部林務課



まちなかアクティビティ in ADW

会期 / 6月21日(土)～22日(日) 10:00～17:00
※21日(土)は13:00から、29日(日)は15:00まで
会場 / あさひかわ北彩都ガーデン
(旭川市宮前2条1丁目)
料金 / アクティビティ毎に設定
主催 / 一般社団法人大雪カムインタラDMO



Salone del Mobile Milano 2025・ Fuori Salone Milano 2025

会期 / 6月21日(土) 13:30～16:30
会場 / 旭川デザインセンター 2階
ADC ミュージアム
料金 / 無料
主催 / あさひかわ創造都市推進協議



買物公園まちなち SCHOOL

会期 / 6月21日(土) 17:00～19:00
会場 / 旭川フードテラス1階
(旭川市5条通7丁目)
料金 / 無料
主催 / 旭川市・買物公園エリアプラットフォーム



小さなブランドのためのパッケージ講座

会期 / 6月24日(火) ①10:00～②15:00～
(各1時間半～2時間予定)
会場 / デザイン事務所カガッコ
(旭川市6条通7丁目31-24 YMS 2F)
料金 / 3,000円
主催 / デザイン事務所カガッコ



ニッポン旭川ウェルネスセミナー

会期 / 6月24日(火) 13:30～16:00
会場 / 道の駅あさひかわ
(旭川地場産業振興センター) 2階会議室
(旭川市神楽4条6丁目1番12号)
料金 / 無料
主催 / 株式会社ニッポン
後援 / 旭川市、旭川食品加工協議会



フォト&タブレット立て製作・工場見学

会期 / 6月25日(水)～27日(金)
11:00～12:00
会場 / 旭川市工業技術センター
(旭川市工業団地3条2丁目1-18)
料金 / 無料
主催 / 旭川機械金属工業振興会



「丹野製作所 樹の色遊び」& 「tek's room」展

会期 / 6月25日(水)～28日(土) 11:00～16:00
会場 / 丹野製作所・tek さくらおか展示室
(旭川市東旭川町東桜岡 215-11)
料金 / 無料
主催 / 丹野製作所・tek



Masterwal Pop-up Shop 2025 with GERVASONI in ASAHIKAWA

会期 / 6月25日(水)・26日(木) 10:00～17:00
会場 / F.Lab (エフ・ラボ) Blueprint Salon
(旭川市永山13条3丁目1-10)
料金 / 無料
主催 / AKASE GROUP 株式会社
シロロデザインスタジオ



ミケーレ・デ・ルッキ展 ～ミラノと旭川のデザインの架け橋～

会期 / 6月26日(木)～7月6日(日) 10:00～17:00
会場 / 旭川市民ギャラリー
(旭川市宮下通11丁目蔵田夢内)
料金 / 無料
主催 / 旭川市、あさひかわ創造都市推進協議会



ミケーレ・デ・ルッキ氏と 坂東統括園長のトークセッション

会期 / 6月26日(木) 14:30～16:00
会場 / 旭川市大雪クリスタルホール 大会議室
(旭川市神楽3条7丁目1-45)
料金 / 無料
主催 / 旭川市、あさひかわ創造都市推進協議会



WOODS & DESIGN フィールドツアー／トーク

会期 / フィールドツアー: 6月27日(金)
8:00 or 9:50～18:00
トークセッション: 6月28日(土) 10:15～12:30
会場 / フィールドツアー: 旭川市近郊
トークセッション: 旭川デザインセンター 2F
ADC MUSEUM (旭川市永山2条10丁目1-35)
料金 / 無料
主催 / 旭川市



赤レンガ倉庫マルシェ

会期 / 6月27日～29日
11:00～17:00
会場 / Atelier&Gallery TONERICO
(当麻町宇園別2区1410-4)
料金 / 無料
主催 / TONERICO



ASAHIKAWA まち歩きツアー 2025

会期 / 6月28日(土) (受付開始9:30～)
まち歩き: 10:00～12:30
会場 / 北彩都ガーデンセンター (集合場所)
(旭川市宮前2条1丁目1)
料金 / 無料
主催 / (一社) 北海道建築士会旭川支部
(一社) 北海道建築士事務所協会旭川支部



好事荒物展 (デザイン事務所 kochia・ギャラリー箒木)

会期 / 6月28日(土)～29日(日) 10:00～16:00
会場 / デザイン事務所 kochia / ギャラリー箒木
(上川郡当麻町4条南3丁目3-10)
料金 / 無料
主催 / デザイン事務所 kochia (合同会社コキア)



ハルニレぼっぱミニ芸術祭

会期 / 6月28日(土)・29日(日)
会場 / ONE HEALTH ケアガーデン ハルニレぼっぱ
(旭川市旭神3条2丁目1-8)
料金 / 2DAY PASS 2,000円 ※各機1個別チケットあり
主催 / 合同会社 GreenShapers

ビストロわいん家

旭川市3条通7丁目 bieLUビル 1F

新和食町家

旭川市3条通7丁目521-1 1F

炉端町家

旭川市3条通6丁目左4号332-1 アークヒルズ

オステリア キャニオンベース

旭川市5条通8丁目1253番地3

もめんどき

旭川市3条通7丁目

サンロクのらくらセンター

旭川市3条通7丁目セブンビル1階

マチバル

旭川市2条通8丁目買物公園

assure

旭川市5条通8丁目1253番地3

ビジュアルコミュニケーション



A2ポスター展示イメージ

新ロゴを活用した ビジュアル展開・ツールデザイン

旭川市デザインシステムを継承した新しい ADW ロゴの特性を活かし、統一感のあるデザイン展開を行いました。まちなかやデジタルなど多様なシーンで展開することで、新しいロゴをより市民に印象づける発信としています。



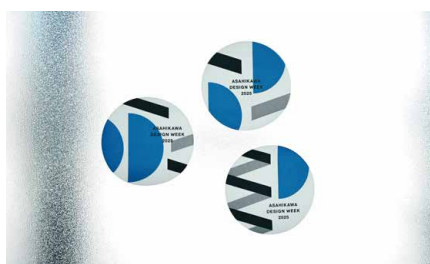
A2ポスター（420×594mm）3種、連版



缶バッジ（32×32mm）3種



ステッカー大（290×290mm）3種



ステッカー小（50×50mm）3種



ネックストラップ（15mm幅）



名刺（55×91mm）



公式WEBサイト



ロゴマーク アニメーション動画



新聞広告
北海道新聞 ななかまど
6月20日付、全15段カラー



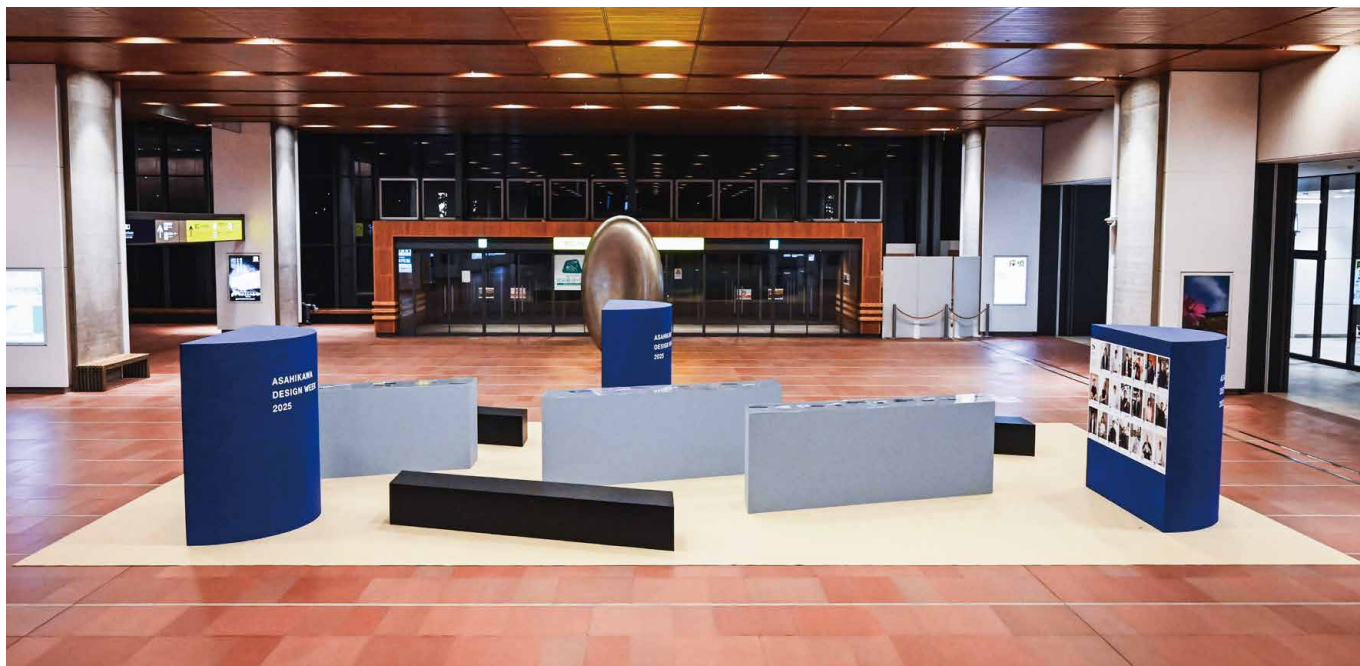
歓迎看板(市役所広告塔 870×5600mm)



平和通買物公園フラッグ
(700×300mm / 広告面150×300mm)



A2ポスター(420×594mm) 3種、連版



インスタレーション & インフォメーション展示 (JR 旭川駅構内)

新たな目線、新たな組織、新たなロゴマークの登場により、生活者へ向けてよりフレッシュな発信を行うADW2025。駅構内のインフォメーションでは、その象徴であるロゴを立体造作として展開し、人々がADWの世界観に触れ、新たな気づきを得る場としました。

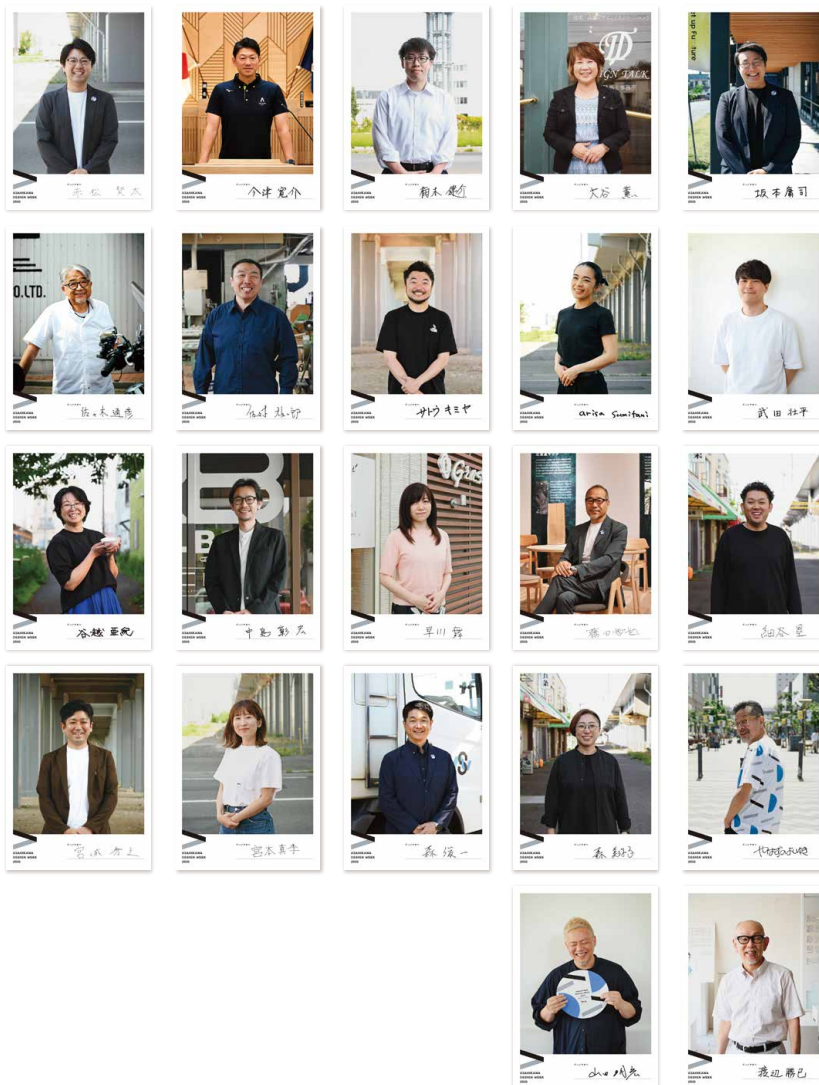




旭川信金ウィンドウディスプレイ（ウィンドウ3面）

アンバサダーを中心とした
広報・PR 施策

ADW をともに推し進めてきた実行委員や協賛企業、関係スタッフを「アンバサダー」として紹介。一人ひとりの“顔”を通して、イベントに関わる人々の思いや熱量を可視化しました。まちなかのウィンドウ展示と SNS 展開を連動させ、ADW を支える“ひと”が主役となるコミュニケーションを展開しています。



アンバサダーポスター

ADW SUPPORTER

 Gibraltar ジブラルタ生命	ASAHIKAWA DESIGN CENTER	 旭川商工会議所 Asahikawa Chamber Of Commerce & Industry
 旭川しんきん	Arai	 OG OOTA GLASS
 CondeHouse		 小林通商株式会社 KOBAYASHI TSUSYOU CO.,LTD.
 株式会社 絵北海 感動の明日を共に創造する	 TATEISHI 経 営 タテイン広美社	 株式会社 米谷産業
 日新運輸株式会社	 モダグループ	Lab.751 ASIA
 ACT Asahikawa Chuo Traffic	 株式会社 旭ダンケ	 aim all-round insurance managers
 カネタグループ	 旭星クリーン株式会社	 KOEKI 株式会社 コーエキ
 sasaki	 SHINYA	 菅原組 株式会社
 大丸交通株式会社		 どてっばん DO-TEPPAN
		
		
		
		
		
		

R-CREW / 株式会社日連連旭川 / 一般財団法人旭川産業創造プラザ / 旭川電気軌道株式会社 / 旭川発明協会 / アサヒ管財株式会社 / assure(アシュア) / 医療法人一誠会ほらだ内科
内視鏡検診クリニック / 有限会社イマージュ / イメージナビ株式会社 / 有限会社エフ・ドライブデザイン / 株式会社大林 / カワモト白衣株式会社 / 株式会社北のまち新聞社あさひかわ新聞
株式会社K・Tエレクトロシステム / KDDIはとめてオフィス株式会社 / 株式会社コスモ / 小鳩交通株式会社 / 株式会社コンピューター・ビジネス / 株式会社札幌北洋リース旭川支店 / 株式会社
サンテック / サントリービバレッジソリューション株式会社 / 社会保険労務士中野則武事務所 / 株式会社商工組合中央金庫旭川支店 / ソメスサドル株式会社 / 株式会社ダイイチプランニング
株式会社大東 / 株式会社高畑 / 有限会社テッド / 東京センチュリー株式会社 / 東邦木材株式会社 / 西山坂田電気株式会社 / 日本生命保険相互会社旭川支社 / 花本建設株式会社
株式会社富貴堂ユーザック / 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 / 有限会社富士マテリアル / 株式会社フタバ / プレッシング株式会社 焼鳥 開 銀座 / 北都運輸株式会社
株式会社北洋銀行旭川中央支店 / 北陸銀行旭川支店 / 株式会社北海道銀行旭川支店 / 株式会社北海道日新 / 北海道旅客鉄道株式会社旭川支社 / 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
マントレーディング株式会社 / マルウン商事株式会社 旭川まるうんトラベル / 株式会社モリタエレクトック / 山内ビニール加工株式会社 / 山田木材工業株式会社 / 株式会社ライナーネットワーク
※50音、敬称略

ADW2025を終えて

6月21日（土）より29日（日）まで開催しました「あさひかわデザインウィーク2025」（通称：ADW2025）ですが、お陰様をもちまして無事に終了することが出来ました。ご参加いただいた皆様、ご協賛・ご協力いただいた皆様へ、心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

「Life with～いつもの暮らしにちょっと素敵な発見を」をテーマに、あさひかわのものづくりや自然、人とのつながりに焦点をあて、まちなか各所で関連した多彩なプログラムを展開しました。新たなチームで、生活者へ目を向けたデザインイベントとして船出をした2025年。9日間の開催期間中に様々な生活者の方々の素敵な笑顔にたくさん出会えたことが、我々にとって何よりも大きな収穫となりました。「体験すること」を価値軸として据え、日常の色々な瞬間に「幸せ」を感じていただけるよう、チーム一丸となって運営をしてきた成果が、参加された皆様の笑顔であったとスタッフ皆が実感できました。生活者の方々との距離を近く、という課題に対して、あさいちでは「お米」を主軸に様々な体験コンテンツを通じて、作り手との直接的なコミュニケーションを実現しました。なかでも、羽釜で炊いたご飯をその場で召し上がっていただく体験は、懐かしさも感じつつ、どこか新しいお米との出会い方を演出できたのではないかと思います。goen においては、昨年までほぼ関係者で構成されていた参加をより開かれたものとし、一般の方々にも広く参加を呼びかけました。さらにこのまちで活躍しているクリエイターの皆さんにも参加いただき、デザインを介した新たな出会いの場を創出することができました。TALK においても、文字通り「対話・セッション」による時間を大切にし、聴講者と登壇者の目線を同じくしたしつらえのもと、よりこのまちに親和性の高い方々と参加者とのやりとりにより、リアリティのある課題提起や、未来に向けての情熱に溢れる言葉を紡ぎ出すことができました。まちなかキャンパスでは、高校生・大学生が中心となり、まちづくりや創造都市あさひかわをテーマに、自らが考え、自分たちに何ができるのかを、来場した子どもたちや市民の皆さんと考え、体験してもらった60を超えるブースは、学びの縁日として大盛況となりました。Meet up Furniture Asahikawa では、「家具に出会う。産地で、会う。」をテーマに掲げ、旭川デザインセンターを中心に、各社の工場やショールームなどでオープンファクトリーが行われ、家具が作られる実際の現場を、多くの皆様に体験していただくことができました。

他にも関連するイベントが多数ありましたが、すべてのコンテンツにおいて、生活者の方々との接点を大切に考え、またそれに皆様が呼応していただけたからこそ、このような素敵な時間が生まれたのだと、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも暮らしの中に存在するデザインが幸せのきっかけを生み出し、それに気づきを与えることで、デザインの持つ本質的な価値の顕在化を促すことを大切にしながら、生活における体験デザインを通じて「なんかいい」から「だからいい」へと日々の暮らし方に対する「気付き」との向き合い方を進化させていきたいと考えています。

今後もADWを通じて、デザインを生活者の豊かさ、幸せを感じるツールとして、より多くの人へ、そしてこのあさひかわの地域へ届けに行きたい。そんな願いを皆様と共に叶えて行けます様、これからも変わらぬご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。この度は誠にありがとうございました。

あさひかわデザインウィーク実行委員会 会長
森 俊一

あさひかわデザインウィーク 2025 組織委員会

あさひかわ創造都市推進協議会、旭川機械金属工業振興会、旭川家具工業協同組合、旭川デザイン協議会、旭川食品加工協議会、北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部、旭川ユネスコ協会、旭川商工会議所女性会、（一社）北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部女性部野花の会、（一社）旭川観光コンベンション協会、（一社）旭川建設業協会、旭川信用金庫、（一社）北海道建築士事務所協会 旭川支部、旭川シティホテル懇話会、旭川情報産業事業協同組合、旭川クリエイターズクラブ、（一社）旭川青年会議所、（一社）旭川建築協会、学校法人 旭星学園 旭川理容美容専門学校、旭川工業高等専門学校、旭川市立大学、旭川商工会議所、旭川工業団地協同組合、（一社）北海道デザインラボ、旭川菓子商工業組合、（一財）旭川産業創造プラザ、あさひかわ商工会、（一社）旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、（一社）旭川物産協会、旭川発明協会、（一社）北海道デザイン協議会、旭川小売酒販組合、学校法人 浅井学園 旭川調理師専門学校、（一社）大雪カムイミナタDMO、北海道イノベーションデザイン経営研究協議会、美瑛町、東川町、比布町、鷹栖町、東神楽町、上川町、愛別町、当麻町

後援

公益社団法人日本インテリアデザイナー協会、公益財団法人日本デザイン振興会